

各位

三条商工会議所

会頭 斎藤 弘文

「地方企業の海外事業展開をODAで！」

企業説明会・懇談会開催のご案内について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたびは外務省より、これまでのODAの仕組みに加え、地方中小企業のものづくり技術を活用した開発途上国に対する新たな支援の試みとして、標記ODA事業の説明会を全国に先駆けて、三条市で開催することとなりました。

これまで、ODA事業は大企業しか関われないと思われていた皆様、開発途上国に自社製品を売り込む機会がないかと思われていた皆様に対して、本事業は地方中小企業がODAに関われる可能性のある好機となりますので、多数の皆様からご参加いただきますようご案内いたします。

記

- 日時 平成24年2月24日（金） 14:00～16:00
- 会場 三条商工会議所4階研修室
- 内容 外務省 越川和彦国際経済局長他による事業説明等
詳細 別添企画書のとおり

4. 定員・申込み

定員 80名

申込み締切2月20日といたしますが、定員になり次第締め切ります。

事務局：三条商工会議所 産業振興課 担当 中川・須藤

TEL32-1311/FAX32-1310

「地方企業の海外事業展開をODAで！」企業説明会・懇談会参加申込み

事業所名	TEL ()
参加者名	

申込先 三条商工会議所 産業振興課 担当：中川・須藤 FAX32-1310

「地方企業の海外事業展開をODAで！」 説明会企画書

アジアをはじめ、開発途上国の経済は急成長を続け、わが国の戦後直後の復興期や高度経済成長期の様相を見せています。これらの開発途上国は、日本の企業の製造する製品やサービスの潜在的な輸出市場でもあり、製造拠点やビジネス展開のための将来の投資先と言えます。

とは言え、「海外進出」と一口に言っても容易ではありません。多くの地方企業、特に、中小企業にとって、開発途上国は未知の領域です。

一方、ODA は開発途上国への支援を通じて、世界市場との良好な関係を維持発展させるツールです。ODA を使って、開発途上国のWIN を加速し、それによって、日本企業のWIN が更に拡大する「WIN-WIN 関係」を構築することは、ODA の最大の効果と言えます。

この度、外務省・JICAは近年力を入れてきた官民連携ODAを一層発展させ、平成24年度予算でも一定の予算を確保し、中小企業庁やJETROとの連携体制も整え、日本企業と途上国の「WIN-WIN関係」を、より多くの日本の地方企業、中小企業の参加を得た形で推進することにされました。そして、モノづくりでキラリと光る企業を数多く擁する新潟県三条市で、他の府県に先駆けて説明会と質疑応答を中心とした懇談会を実施することとなりました。

海外事業展開を考えつつも、以下のような課題を抱える中小企業の皆様にどのようにODAを活用していただけるかご紹介させていただきます。

- 開発途上国に自社製品や技術を売りこみたいが、方法がわからない。
- 海外経験がないので、海外向け人材の育成・確保をしたい。

記

1. 日 時： 2 月24 日（金） 14時～16時
2. 会 場： 三条商工会議所4階研修室
3. 式次第：

14時～15時 説明会

説明者：外務省 越川和彦（こしかわかずひこ）国際協力局長
国際協力機構(JICA) 柏谷亮（かしわやまこと）民間連携室次長

15時～16時 懇談会

申込先・問合せ先：三条商工会議所 産業振興課（担当：中川・須藤）

TEL：0256(32)1311 FAX：0256(32)1310